

様式第2号の1-①【(1)実務経験のある教員等による授業科目の配置】

※大学・短期大学・高等専門学校は、この様式を用いること。専門学校は、様式第2号の1-②を用いること。

学校名	埼玉医科大学短期大学
設置者名	学校法人 埼玉医科大学

1. 「実務経験のある教員等による授業科目」の数

学部名	学科名	夜間・通信制の場合	実務経験のある教員等による授業科目の単位数				省令で定める基準単位数	配置困難
			全学 共通科目	学部等 共通科目	専門 科目	合計		
	看護学科	夜・通信			69	69	10	
		夜・通信						
		夜・通信						
		夜・通信						
(備考)								

2. 「実務経験のある教員等による授業科目」の一覧表の公表方法

http://www.saitama-med.ac.jp/tandai/outline/data.html 実務経験のある教員等による授業科目一覧 2020

3. 要件を満たすことが困難である学部等

学部等名
(困難である理由)

様式第2号の2-①【(2)-①学外者である理事の複数配置】

※ 国立大学法人・独立行政法人国立高等専門学校機構・公立大学法人・学校法人・準学校法人は、この様式を用いること。これら以外の設置者は、様式第2号の2-②を用いること。

学校名	埼玉医科大学短期大学
設置者名	学校法人 埼玉医科大学

1. 理事（役員）名簿の公表方法

http://www.saitama-med.ac.jp/koukai.html 学校法人埼玉医科大学ホームページ 役員等名簿

2. 学外者である理事の一覧表

常勤・非常勤の別	前職又は現職	任期	担当する職務内容 や期待する役割
非常勤	医療法人役員（院長）	2020.5.16～ 2022.5.15	医学・医療等に関する こと
非常勤	公益財団法人役員	2020.5.16～ 2022.5.15	医療政策等に関する こと
非常勤	都道府県行政委員会委員	2020.5.16～ 2022.5.15	地域医療等に関する こと
非常勤		2020.5.16～ 2022.5.15	科学・学術等に関する こと
非常勤	株式会社役員	2020.5.16～ 2022.5.15	経営・エネルギー政策等 に関すること
非常勤		2020.5.16～ 2022.5.15	財務・経営等に関する こと
(備考)			

様式第2号の3 【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】

学校名	埼玉医科大学短期大学
設置者名	学校法人 埼玉医科大学

○厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表の概要

<p>1. 授業科目について、授業の方法及び内容、到達目標、成績評価の方法や基準その他の事項を記載した授業計画書(シラバス)を作成し、公表していること。</p>	
<p>(授業計画書の作成・公表に係る取組の概要)</p> <p>授業計画書(シラバス)の作成は、各科目の責任者が原案を作成し、委員会にてカリキュラムポリシーに基づきシラバスが適正に作成されているか調査、分析、指導を行います。</p> <p>掲載項目は、授業科目名、担当教員名、コースナンバー、授業の方法(講義、演習、実技、実習の別)、開講時期、必須・選択区分、単位数・開講時間、概要、目的、到達目標、学位授与方針(ディプロマポリシー) / 学修成果との関係、成績評価方法・成績評価基準、授業日程・授業項目・内容・担当者、履修者へのコメント、オフィスアワー、教科書および参考書としています。</p> <p>また、実務経験のある教員による授業科目については、目次に印をつけ、該当科目の履修者へのコメント欄に実務経験のある教員による授業科目である旨を、職種を含め記載しています。</p> <p>公表は、学生に授業開始前に配布し、年度初旬には本学ホームページ内に PDF ファイルにしたものを掲載しています。</p>	
授業計画書の公表方法	<p>http://www.saitama-med.ac.jp/tandai/outline/data.html 看護学科シラバス</p>
<p>2. 学修意欲の把握、試験やレポート、卒業論文などの適切な方法により、学修成果を厳格かつ適正に評価して単位を与え、又は、履修を認定していること。</p>	

<p>(授業科目の学修成果の評価に係る取組の概要)</p> <p>評価方法は試験（筆記、口述、実技など）および論文・報告書提出、平素の修学状況等の形式があり、評価基準も含め科目ごとにシラバスに記載しています。なお、受験資格は講義科目が2/3以上、演習、実技、実習が4/5以上の出席数に達したと認められた場合となります。</p> <p>試験には定期試験、やむを得ない理由にて定期試験を受けられなかった場合に受ける追試験、定期試験または追試験で不合格の場合受けられる再試験があります。成績評価は100点満点の点数とし、90点以上をS、80点以上をA、70点以上をB、60点以上をC、60点未満をDと表します。なお、S、A、B、Cが合格、Dが不合格となります。</p>	
<p>3. 成績評価において、GPA等の客観的な指標を設定し、公表するとともに、成績の分布状況の把握をはじめ、適切に実施していること。</p>	
<p>(客観的な指標の設定・公表及び成績評価の適切な実施に係る取組の概要)</p> <p>成績評価において、客観的な指標としてGPA制度を導入し、GPA実施規則を定め運用しています。</p> <p>GPAの計算方法は次とおりです。</p> <p>(Sの修得単位数×4+Aの修得単位数×3+Bの修得単位数×2+Cの修得単位数×1+Dの修得単位数×0) / GPA対象科目の履修総単位数</p> <p>なお、GPA1.9未満は成績不振者とし、該当者へアドバイザーから注意および指導を行うとともに、必要に応じ保護者への説明も行っています。</p>	
<p>客観的な指標の 算出方法の公表方法</p>	<p>http://www.saitama-med.ac.jp/tandai/outline/data.html 学生便覧 86 ページ埼玉医科大学短期大学GPA実施規則</p>
<p>4. 卒業の認定に関する方針を定め、公表するとともに、適切に実施していること。</p>	

(卒業の認定方針の策定・公表・適切な実施に係る取組の概要)

本学は「人間性、技術共に優れた医療技術者の育成」、「自ら学び、努め、以て病める者への労わりと奉仕心の育成」、「師弟同行の学風の育成」という建学の精神のもと、医療技術に関する高度の理論と技能を教授研究し、豊かな教養と人格を備えて、国民の保健医療向上に寄与することのできる医療技術者を育成することを目的として教育課程を編成しています。

このカリキュラムを履修し医療技術者として必要な次の「知識・技能」、「思考力・判断力・表現力」、「主体性・協働性」を身につけた学生には卒業を認定し、看護学科は短期大学士（看護学）の学位を授与します。

卒業は、看護学科の課程を修め、授業科目区分ごとの所定の単位 101 単位以上を修得したうえで、下記のような知識・技術・態度を備えた学生を認定し、学位を授与します。

学修成果

- ①社会の変化に対応できる能力
 - a. 社会情勢の変化に関心を持つ。
 - b. 社会の変化に対応する。
- ②人間を総合的に理解できる能力
 - a. 他者を尊重し共感的に理解する。
 - b. 人間を多角的な視点で理解する。
- ③科学的な思考ができる能力
 - a. 論理的に思考する。
 - b. 物事を系統的に考える。
- ④専門的な知識・技術・態度を統合して看護実践できる能力
 - a. 専門的知識を活用し、健康状態をアセスメントする。
 - b. あらゆる健康レベルに対応した看護を計画・実施・評価する。
 - c. 高い倫理観をもち、他者の尊厳と権利を擁護する。
- ⑤保健医療福祉チームメンバーとして地域に貢献する能力
 - a. 継続看護（支援）の重要性を理解する。
 - b. 保健医療福祉チームの一員としての役割を自覚し遂行する。
 - c. 地域の医療水準の向上に貢献する。
- ⑥看護者として自己成長ができる基盤を身につける能力
 - a. 自分自身を客観視する。
 - b. 主体的に行動し、建設的な人間関係を構築する。
 - c. 自分が置かれている立場・役割を認識し行動する（リーダーシップ・メンバーシップ）。
 - d. 継続的に学習し、新しい知見を得る。

卒業の認定に関する
方針の公表方法

<http://www.saitama-med.ac.jp/tandai/outline/data.html>
学生便覧 1 ページ ディプロマポリシー

様式第2号の4-①【(4)財務・経営情報の公表(大学・短期大学・高等専門学校)】

※大学・短期大学・高等専門学校は、この様式を用いること。専門学校は、様式第2号の4-②を用いること。

学校名	埼玉医科大学短期大学
設置者名	学校法人 埼玉医科大学

1. 財務諸表等

財務諸表等	公表方法
貸借対照表	http://www.saitama-med.ac.jp/koukai.html
収支計算書又は損益計算書	http://www.saitama-med.ac.jp/koukai.html
財産目録	http://www.saitama-med.ac.jp/koukai.html
事業報告書	http://www.saitama-med.ac.jp/koukai.html
監事による監査報告(書)	http://www.saitama-med.ac.jp/koukai.html

2. 事業計画(任意記載事項)

単年度計画(名称:)	対象年度:)
公表方法:	
中長期計画(名称:)	対象年度:)
公表方法:	

3. 教育活動に係る情報

(1) 自己点検・評価の結果

公表方法: http://www.saitama-med.ac.jp/tandai/outline/data.html 自己点検・評価報告書

(2) 認証評価の結果(任意記載事項)

公表方法: http://www.jaca.or.jp/assets/files/2-1_jigyō/6_kekka/r1/4_R1_saitamaika.pdf
--

(3) 学校教育法施行規則第 172 条の 2 第 1 項に掲げる情報の概要

①教育研究上の目的、卒業の認定に関する方針、教育課程の編成及び実施に関する方針、入学者の受入れに関する方針の概要

学部等名 看護学科
教育研究上の目的（公表方法： http://www.saitama-med.ac.jp/tandai/outline/data.html 学生便覧 1 ページ 目的）
（概要） 看護専門職として、看護に関する専門的知識と技術の教育研究活動を通じ、生命に対する深い畏敬の念とそれに基づく確かな看護観を持ち、また、教養ある社会人として、豊かな人間性と良識をもって積極的に社会に貢献できる看護師を養成すること。
卒業の認定に関する方針（公表方法： http://www.saitama-med.ac.jp/tandai/outline/data.html 学生便覧 1 ページ ディプロマポリシー）
（概要） 本学は「人間性、技術共に優れた医療技術者の育成」、「自ら学び、努め、以て病める者への労わりと奉仕心の育成」、「師弟同行の学風の育成」という建学の精神のもと、医療技術に関する高度の理論と技能を教授研究し、豊かな教養と人格を備えて、国民の保健医療向上に寄与することのできる医療技術者を育成することを目的として教育課程を編成している。このカリキュラムを履修し医療技術者として必要な次の「知識・技能」、「思考力・判断力・表現力」、「主体性・協働性」を身につけた学生には卒業を認定し、短期大学士（看護学）の学位を授与する。
教育課程の編成及び実施に関する方針（公表方法： http://www.saitama-med.ac.jp/tandai/outline/data.html 学生便覧 2 ページ カリキュラムポリシー）
（概要） 豊かな教養と看護の専門的知識を身につけ、地域の保健医療に貢献できるよう、教養教育の充実、双方向型教育、早期からの臨地実習、臨床指導教員の配置などきめ細かな学習支援を心がけた教育を実施している。
入学者の受入れに関する方針（公表方法： http://www.saitama-med.ac.jp/tandai/outline/data.html 学生便覧 2 ページ アドミッションポリシー）
（概要） 看護の対象となる人々の信頼を得られる看護師・助産師の育成を目的としているため、専門的な知識・技術と同時に高い倫理観や人の痛みがわかるような人間愛を兼ね備えた医療人を目指す学生の入学を希望している。

②教育研究上の基本組織に関すること

公表方法： http://www.saitama-med.ac.jp/tandai/outline/data.html 学生便覧 9 ページ 運営組織)

③教員組織、教員の数並びに各教員が有する学位及び業績に関すること

a. 教員数（本務者）							
学部等の組織の名称	学長・副学長	教授	准教授	講師	助教	助手 その他	計
—	2人	—					2人
看護学科	—	5人	4人	6人	10人	人	25人
	—	人	人	人	人	人	人
b. 教員数（兼務者）							
学長・副学長				学長・副学長以外の教員			計
人				95人			95人
各教員の有する学位及び業績 （教員データベース等）		公表方法： http://www.saitama-med.ac.jp/tandai/feature/nursing06.html 教員一覧					
c. FD（ファカルティ・ディベロップメント）の状況（任意記載事項）							

④入学者の数、収容定員及び在学する学生の数、卒業又は修了した者の数並びに進学者数及び就職者数その他進学及び就職等の状況に関すること

a. 入学者の数、収容定員、在学する学生の数等								
学部等名	入学定員 (a)	入学者数 (b)	b/a	収容定員 (c)	在学生数 (d)	d/c	編入学 定員	編入学 者数
看護学科	100人	105人	105.0%	300人	316人	105.3%	人	人
	人	人	%	人	人	%	人	人
合計	100人	105人	105.0%	300人	316人	105.3%	人	人
(備考)								

b. 卒業者数、進学者数、就職者数				
学部等名	卒業者数	進学者数	就職者数 (自営業を含む。)	その他
看護学科	101人 (100%)	10人 (9.9%)	88人 (87.1%)	3人 (3.0%)
	人 (100%)	人 (%)	人 (%)	人 (%)
合計	101人 (100%)	10人 (9.9%)	88人 (87.1%)	3人 (3.0%)
(主な進学先・就職先) (任意記載事項)				
(備考)				

c. 修業年限期間内に卒業する学生の割合、留年者数、中途退学者数（任意記載事項）					
学部等名	入学者数	修業年限期間内 卒業者数	留年者数	中途退学者数	その他
	人 (100%)	人 (%)	人 (%)	人 (%)	人 (%)
	人 (100%)	人 (%)	人 (%)	人 (%)	人 (%)
合計	人 (100%)	人 (%)	人 (%)	人 (%)	人 (%)
(備考)					

⑤授業科目、授業の方法及び内容並びに年間の授業の計画に関すること

(概要)
授業科目ごとに、担当教員名、コースナンバー、授業の方法（講義、演習、実技、実習の別）、開講時期、必須・選択区分、単位数・受講時間、概要・目的・到達目標、卒業認定・学位授与方針（ディプロマポリシー）との関連、評価方法と評価基準、授業日程・授業項目・内容、履修者へのコメント、オフィスアワー、教科書・参考書を記載したシラバスを3月中に作成し、学生には授業開始前に配布する。また、年度初旬に本学ホームページ上にシラバスをPDF ファイルにし掲載する。

⑥学修の成果に係る評価及び卒業又は修了の認定に当たっての基準に関すること

(概要)				
授業科目ごとにシラバスに掲載された成績評価方法と成績評価基準により 5 段階（合格は 90 点以上の S、80 点以上の A、70 点以上の B、60 点以上の C の 4 段階、不合格は 60 点未満の D）で評価する。				
学部名	学科名	卒業に必要な 単位数	G P A 制度の採用 (任意記載事項)	履修単位の登録上限 (任意記載事項)
	看護学科	101 単位	有・無	単位
		単位	有・無	単位
		単位	有・無	単位
		単位	有・無	単位
G P A の活用状況（任意記載事項）		公表方法：		
学生の学修状況に係る参考情報 (任意記載事項)		公表方法：		

⑦校地、校舎等の施設及び設備その他の学生の教育研究環境に関すること

公表方法： http://www.saitama-med.ac.jp/tandai/outline/data.html 学生便覧 9 ページ 本学施設
--

⑧授業料、入学金その他の大学等が徴収する費用に関すること

学部名	学科名	授業料 (年間)	入学金	その他	備考 (任意記載事項)
	看護学科	700,000 円	400,000 円	426,000 円	
		円	円	円	
		円	円	円	
		円	円	円	

⑨大学等が行う学生の修学、進路選択及び心身の健康等に係る支援に関すること

a. 学生の修学に係る支援に関する取組
(概要) 看護学科の希望する学生に奨学金を貸与します。また、日本学生支援機構（無利子貸与、有利子貸与）、埼玉県看護師等育英奨学金も申込が可能です。 本学キャンパス内には、女子学生を対象とした学生寮があります。
b. 進路選択に係る支援に関する取組
(概要) 看護学科の卒業生は、例年約 9 割が医療機関の看護師として働いています。 希望者は埼玉医科大学の関連施設に就職できるので、安心して勉強に集中できる環境です。 助産師をめざすなら、本学専攻科母子看護学専攻への学内推薦制度もあります。
c. 学生の心身の健康等に係る支援に関する取組
(概要) 各学年の小グループ毎にアドバイザーをおき、学生は勉学上のことばかりでなく、学生生活のさまざまな問題について相談することができます。また、学生健康推進センターにて臨床心理士によるカウンセリングを行っています。

⑩教育研究活動等の状況についての情報の公表の方法

公表方法： http://www.saitama-med.ac.jp/tandai/outline/data.html 自己点検・自己評価報告書
